

八名地域協議会だより

第54号

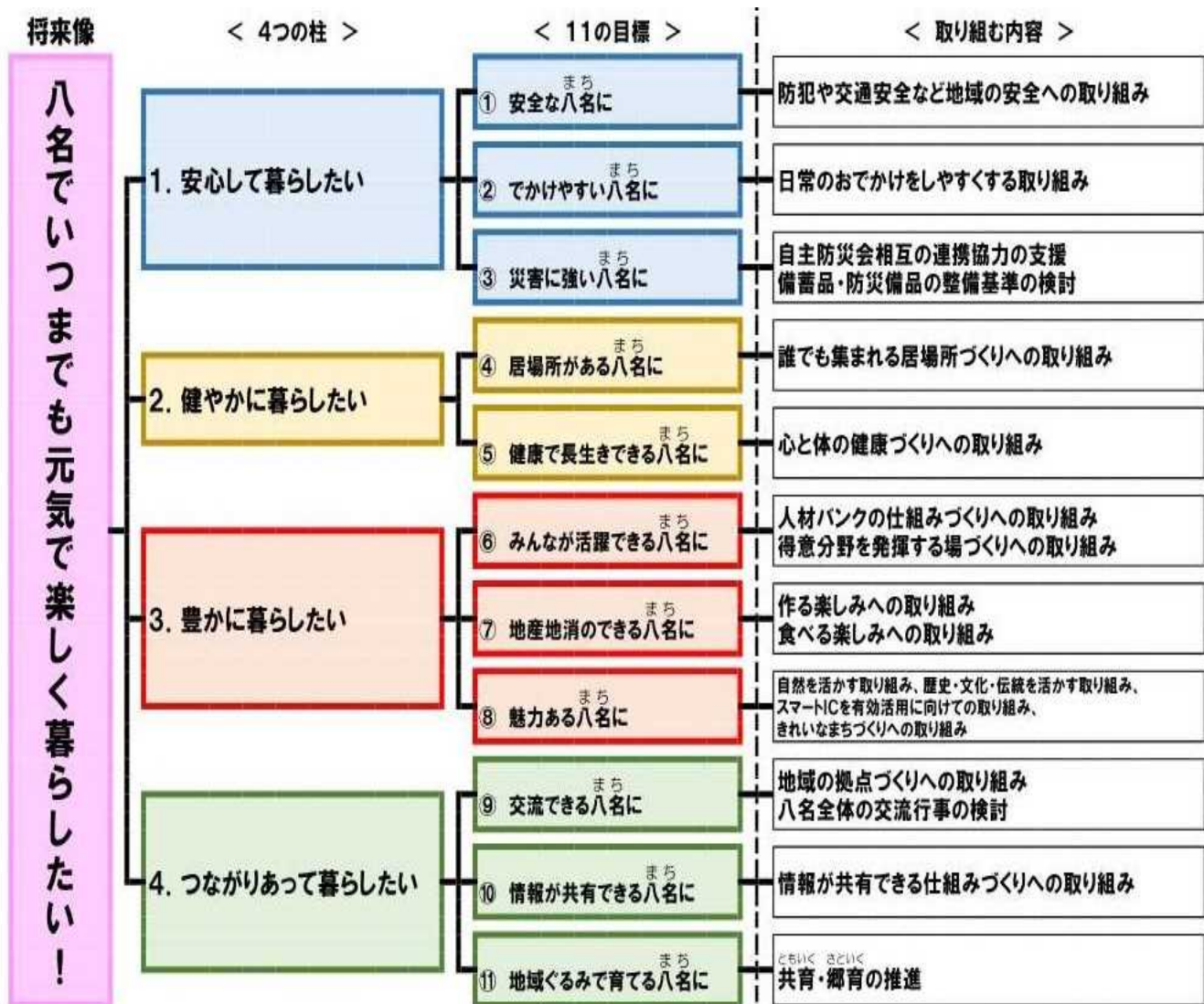
令和5年3月16日

～ 八名地域計画を改定しました！ ～

平成31年2月に作成された八名地域計画を改定しました。

今回の見直しにあたり、従来の計画にあった『9つの柱』を『4つの柱と11の目標』に組み直し、内容がわかりやすく、また活動しやすいように改定しました。これにより、今まで以上に行動計画を立案し、活動されることを期待しています。

本計画改定により、八名地域の住民による主体的な地域活動がさらに活性化し、より暮らしやすく、住民が生きがいを持ち、「八名でいつまでも元気で楽しく暮らしたい！」地域になることを願っています。



※この度、八名地域計画の概要版を全戸配付いたしましたので、是非、ご覧ください。
八名地域計画の本編は、インターネットにて「八名地域計画」とご検索ください。

～ 豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)周辺の振興策について市へ提案しました ～

令和5年2月27日(月)に豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)周辺の振興策について、八名地域協議会長から新城市長へ提案書が手渡されました。

提案書作成にあたり、八名地域の皆様から意見募集をさせていただいたところ、11件ものご意見をいただきました。誠にありがとうございました。

提出いただきましたご意見は、担当課へお伝えをさせていただきました。



左：下江市長 右：井上会長



手前左から滝川副会長、井上会長、山本副会長
奥左から建部副市長、下江市長

「豊橋・新城スマートインターチェンジ(仮称)周辺振興策に関する提言」

1) 物流の利便性向上に伴う産業の活性化及び定住人口の確保

八名地域には、現在3つの企業集積地があるが、既に完売済みで売地が無い状況である。スマートインターチェンジの開設は、物流の利便性が格段に向上するとともに、津波等の影響を受けない内陸地であることから、この地を選択肢として考える企業に対し進出の支援を検討すべきである。それに併せて、進出企業の勤労者や八名出身者、あるいは八名地域への居住希望者に対し魅力ある居住地として選択されるように、自然環境を活かした付加価値の高い住宅地の提供を行うべきである。

- ・大手企業を対象とした進出希望企業実態調査、それに伴う企業集積地整備
- ・「優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針」の再検討や住宅建築に対する法規制の緩和
- ・新規住宅地の開発と空き家等の再開発

2) 観光による交流人口の拡大及び地元特産品の販路開拓

八名地域は、自然豊かで、また、歴史・文化が息づく魅力ある地域である。スマートインターチェンジ周辺には、四季折々の植物が楽しめ、ハイキングコースも整備された五葉湖や大規模な優良農地があることから、これらの環境の充実と有効利用により観光客を誘致し活性化を図るべきである。併せて、道の駅などの設置による地元特産品の販売を検討されたい。

振興策の検討を進めるにあたっては、近隣のスマートインターチェンジ設置の計画等をよく調査し、豊橋市と調整をとりながら進めるべきである。

- ・インターチェンジ周辺の自然や歴史・旧跡等を活かした集客のしくみ
- ・観光客を対象とした農園整備を検討するとともに、地元特産品の開発と販路開拓
- ・車両の休憩所に併設した特産品販売所の設置(道の駅など)及びサイクリングセンターの設置等
- ・インターチェンジ周辺道路の安全対策と整備

八名自治振興事務所(新城市役所本庁3階) 担当:近藤

電話:0536-23-7697 FAX:0536-23-2002